

# 「心のふるさと」

## — 唱歌・童謡 —

日本人の「心のふるさと」  
ともいわれる唱歌・童謡。  
信州の美しい自然や  
多くの信州ゆかりの人びとが、  
胸を打つ歌を次々と生み出しました。

本号では、信州と縁が深い唱歌・童謡が  
生み出された背景をひもとくとともに、  
歌の持つ力とこれからの可能性、  
歌い継ごうとする取り組みを取り上げました。

唱歌・童謡を見つめ直すことで、  
失われつつあるもの、  
本当は大切にしていきたい価値観などが  
見えてくることでしょう。

## 朧月夜

作詞 高野辰之  
作曲 岡野貞一

菜の花畠に 入日薄れ、

見わたす山の端 霞ふかし。

春風そよふく 空を見れば、

夕月かゝりて にほひ淡し。

里わの火影も、森の色も、

田中の小路を たどる人も、

蛙のなくねも、かねの音も、

さながら霞める 朧月夜。